

令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

新潟県

行事名称	文化財防火デー消防訓練
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 2 6 日 (月) 9 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0
実施場所	日光寺 (新潟県糸魚川市大字日光寺 3 7 7)
主催者	糸魚川市消防本部

■実施内容

訓練の想定

日光寺本堂から出火。初期消火に失敗し消火できなかった。僧侶、周辺住民ともに避難しており負傷者はいない。

訓練の内容

火災発見、通報、文化財（模擬）の緊急搬出、本堂の消火活動、消火体験

※日光寺には県指定有形文化財の「木造阿弥陀如来坐像」、「木造十一面観音立像」、市指定有形文化財である「木造伝勢至菩薩立像」及び「木造四天王立像」が保管されている。

参加者及び役割分担

日光寺副住職（1名）：火災発見、通報、文化財緊急搬出

地区住民（7名程度）：文化財緊急搬出、40mm ホース及び水消火器による消火体験

糸魚川市消防本部（21名）：全体統括、現場指揮、本堂の消火活動、講評、消火体験指導

糸魚川市教育委員会文化振興課（2名）：現地立会い及び撮影

特に工夫した点

体験する機会の少ない 40mm ホースによる消火体験が行われた。また、訓練終了後、消防本部職員による日光寺の立入検査が行われ、文化財の保管状況や消防設備の設置状況の確認、期限切れとなっていた消火器のリスク説明や、入れ替えの指導が行われた。

問題点・課題

周辺に住宅が少なく、積雪と厳しい寒さも手伝って、地区住民が参加しにくかったのではないと思われる。

その他

毎年文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、火災発生時の対応や消火方法を学ぶとともに、文化財愛護意識の高揚を図る機会となっている。

訓練風景

